

バックナンバー紹介

第37号

平成31(2019)年3月発行

特集 防災から始まる、力強いまちづくり

【インタビュー】

近年の地震災害に学ぶ これからの都市防災 東京大学地震研究所 地震火山災害部門教授 古村 孝志

【特別寄稿】

川崎臨海部におけるICT活用による津波被害軽減に向けた共同プロジェクト(KAIZEN)

富士通研究所人工知能研究所 シニアリサーチャー／

東北大学災害科学国際研究所 特任准教授(客員) 大石 裕介 ほか

【関連施策等の紹介】

- 本市の防災計画と計画に基づく防災対策
- 本市における災害時保健医療の体制整備と取り組み
- 市民が安心して暮らせる水害に強いまちづくりを目指して
～洪水ハザードマップの改定と河川整備の取り組み～
- 密集市街地の改善と地域住民との協働による防災まちづくり
- 大規模災害に備えた防災活動拠点の整備 ～消防力の総合的な強化の取り組み～
- 自主防災組織を中心とした地域防災力の強化の取り組み
- 被災者に罹災証明を届けるために ～広島県坂町での罹災証明書発行のための建物被害認定調査～

【本市の政策展開から】

- 殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」拠点形成に関わる取り組みと将来戦略
- 新川崎・創造のもりの集大成となる新施設 産学交流・研究開発施設「AIRBIC(エアビック)」がオープン！
- オーストラリア・ウーロンゴン市との交流 ～姉妹都市提携30周年記念事業「ウーロンゴン市訪問～受入」～

【現場の目】

- 川崎市の債権対策の取り組み ～「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」にするために～
- 「水辺活用」への挑戦 ～多摩川のポテンシャルを強みにどのように取り組んできたか～
- 開設1周年「かわさき きたテラス」～身近な行政サービスと魅力発信の拠点として～
- 農体験の場づくりと農福連携による福祉交流農園の開園 ～農の多面的な役割～
- 港における新たな賑わい創出 ～東扇島東公園開園10周年記念イベント～

【研修の窓】

- (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会派遣報告 一生に一度の貴重な経験を通じて
- 内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室での研修を終えて

第36号

平成30(2018)年3月発行

特集 多様な働き方を目指して

第35号

平成29(2017)年3月発行

特集1 「政策情報かわさき」創刊からの20年を振り返って

特集2 「成長」と「成熟」の調和による 持続可能な「最幸のまち かわさき」をめざして

第34号

平成28(2016)年3月発行

特集 地域で支えるまちづくり

第33号

平成27(2015)年12月発行

特集 ICTを活用した自治体施策 ～かわさきにおける情報化の未来～

成 熟社会を迎え、戦後社会を形成してきた「成長型」の社会システムの転換が求められています。こうした時代にあつて、自治体現場でも、さまざまな政策・制度の開発・研究の取り組みが、あらゆる職種を通して、職員一人ひとりの課題となつてきています。

そのためには、職員個人の自由な発想による創造的意見・提案が何よりも重要になってきます。本誌の刊行の狙いもそこにあります。多様な意見の発表・交流の“ひろば”として、本誌に発表された職員の論稿は、原則として職員個人の意見・提案であることをご理解ください。(編集部)

販売の ご案内

「政策情報かわさき」は、次の場所で有償頒布(定価=本体600円+税)を行っています。なお、お取り寄せの場合は別途送料が必要です。

※川崎市ホームページ(「政策情報かわさき」バックナンバー情報)

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/38-1-7-1-0-0-0-0-0.html>



販売場所

かわさき情報プラザ(川崎市役所第3庁舎)

お問い合わせ先

かわさき情報プラザ

〒210-0005 川崎市川崎区東田町5-4 川崎市役所第3庁舎2階

☎044-200-2121